

## 【2009 年度事業報告】

1. 湖都通信の発行 : 61号・62号・63号
2. サービス事業
  - 1) 会員へのサービス
    - ・『湖医会メール』の配信 : 登録数 約1790名  
2009年9月～2010年8月まで50通配信  
毎月1回「マンスリーメール」配信
  - 2) 病院情報サービス : 4病院が登録
  - 3) 「医師賠償責任保険」
    - ・加入者数 : 359名 うち会員 : 340名 (新卒48名)、  
残り19名は他大卒滋賀医大勤務者で賛助会員に入会済  
(昨年 加入者数 : 308名 うち会員 : 282名 (新卒57名))
    - ・事務手数料として¥463,818の収入があった。(昨年¥401,655)
3. 役員を選出
  - ・総会にて新役員決定 (09.10.24)・公示 (09.11.2)。任期は2年
4. 湖医会賞
  - ・2010年度第9回「湖医会賞」受賞者の選考 (10.7) : 応募者1名が受賞者に決定
5. 同期会を共催
  - ・卒後20年同期会・・医9期生 (2010.3.27 琵琶湖ホテル)
  - ・卒後10年同期会・・医19期生 (2010.2.27 琵琶湖ホテル)
  - ・卒後10年同期会・・看2期生 (2009.12.5 ホテル京阪京都)
  - ・卒後10年同期会・・看3期生 (2010.2.6 京都がんこ駅ビル店)
  - ・卒後5年同期会・・看8期生 (2010.3.20 クサツエストピアホテル)
6. 学生へのサポート
  - 1) 「医師賠償責任保険」加入の案内
    - ①国試説明会 (09.11.6) : 医師賠保険加入意思確認書・年会費納入のお願い・  
口振申込書
    - ②受験票配布 (10.2.9) : 医師賠加入申込書一式・卒後連絡用紙を配布
  - 2) 卒業祝賀会を学生と共同運営・・10.3.25
  - 3) 「西医体」応援キャンペーン・・10.6 32口¥96,000 (昨年は19口¥57,000)
  - 4) 活動支援
 

若鮎祭実行委員会へ寄附¥200,000／卒業生祝賀会を主催。¥100,000／新入生歓迎委員会への援助金¥100,000／看護学科卒業生と学生の交流懇談会への援助金¥50,000
  - 5) 『湖医会奨学金』 : 1名・『藤原よしみ奨学金』 : 2名に貸与済  
追加拡大『湖医会奨学金』 : 4名に貸与決定
  - 6) その他
    - ・新入生オリエンテーションで「湖医会」を紹介 (10.4.6「湖医会」副会長)
    - ・関東支部会への参加案内

## 7. 大学への協力

- 1) 寄附・・滋賀医学国際協力会へ寄附¥100,000
- 2) 会議に参加・・関連病院長会議／滋賀医学国際協力会／  
経営協議会／学外有識者会議
- 3) 行事に参列・・卒業式（10.3.25「湖医会」会長）／入学式（10.4.6「湖医会」副会長）
- 4) 協力・・依頼のある各部署及び学生（部活OB会等）へタックシール等の提供等
- 5) 『地域「里親」による医学生支援プログラム』の実施への事務協力

## 8. 支部会への援助

- 1) 関東支部会（10.8.21）： 一昨年・昨年に引き続き学長が出席  
「湖医会」本部から会長が出席
- 2) 保健師部会への援助・・事務支援

## 9. 「医師賠償責任保険」加入者の拡大

- ・ 医師賠償責任保険団体適用は「湖医会」会員に限定されるため、他大卒滋賀医大勤務者には、賛助会員として入会勧告し、入会してもらった（年会費納入義務もあり）：  
19名（1名未納）